

みんなの声

平成 18 年 6 月に、県土整備部に寄せられた県政提言への取り組み状況について掲載しました。

ご提言いただきありがとうございます。

“みんなで創る” みんなの県土

これからも皆様の声を大切に、県土づくりを進めてまいります。

opinion/idea/proposal/recommendation

・ 県内・地元の住宅建築大工は、どの様に生き延びていくのか。産業界にとって、どの様な施策をしていくのか。

2006/6/13/電子メール

建設業界を取り巻く環境は、今後も厳しい状況が続くことが予想されることから、県では、平成 18 年 4 月に「建設業対策中期戦略プラン」を策定し、県が取組む支援制度や環境整備の方向性をとりまとめ、関係機関と連携して総合的な建設業対策に取り組むこととしました。

この支援の一環として、広域振興局等に「建設業総合相談センター」を設置していますので、相談していただきますようお願いいたします。

opinion/idea/proposal/recommendation

・ 一関市東山町田河津夏山、国道 343 号線、鳶ヶ森トンネル奥州市よりの道路脇斜面の土砂崩れで、片側通行で不便な状態なので早く整備してほしい。

2006/6/14/フリーダイヤル

御提言の箇所については、平成 18 年 4 月 14 日の夕方土砂崩れが発生し、片側交互通行を実施しており御不便をおかけしています。現地には、大規模な亀裂が発生し、斜面の土砂が継続して道路側へ移動しており、降雨の状況によっては、さらに土砂崩れが拡大する恐れがあることから、落石防護柵等を設置し通行の安全を確保しています。現在、復旧のための測量や設計等の工事の準備を進めており、引き続き、早期の片側通行の解除に向けて努めていきますので御理解をお願いします。

opinion/idea/proposal/recommendation

・ 東京で起きたエレベーター事故は人事ではない。県内で設置している場所を全て公表し、県レベルでの点検整備等厳しい指導を求める。

2006/6/14/文書

現段階では事故原因がまだ明らかになっておらず、シンドラ社製のエレベーター全てに問題があると判断できる状況にありません。県内には公表済の公的施設のほか、民間施設のエレベーターも存在しています。これらの所有者からは、緊急点検の結果、異常がみられないとの報告を受けていますので、現時点で民間の施設名を公表する段階ではないと考えます。



・民間不動産は部屋を公開しているので、県営住宅も入居希望者に部屋を公開してはどうか。直接見せる事が出来ないなら部屋・トイレ・風呂場等の写真を参考までに見せてはどうか。

・県営住宅応募書類として、住民票・所得証明等を提出しなくてはならないが、有効期限は3ヶ月の為、再提出しなくてはならない。以前と同じ書類を、お金をかけて(900円)揃えるのはムダなので、変更がない場合は以前提出した書類を継続して使えないか。前にも提言をしたが再度検討してほしい。

2006/6/30/フリーダイヤル

県営住宅の部屋の事前公開については、募集期間中に部屋の修繕工事等を行っている為、個別の対応は難しい状況ですので、今後、部屋内部の写真について、事前に公開を行うよう検討します。

住民票及び所得証明書は、入居要件の厳正を期すため重要なものとなります。このため、住民票については、前回、回答(平成18年5月22日付け)しましたように他の行政機関を参考に3ヶ月として運用しています。所得証明書については、前年の所得(1月～5月は前々年中のもの)を証するものとしていますのでご理解願います。

なお、所得証明書は、7月から翌年の5月の募集では、同じ証明書を使用することが可能です。



・県予算の使い方について、ニュースで岩手競馬や北山トンネルのことが話題となっていたが、岩手県は貧乏県であり、予算は大切に使うべきだと思う。

遊びである競馬や、一部の人が利用するトンネルよりも、全県的な問題であるうつ病対策や自殺者問題に予算を掛けるべきではないか。

県北は、雪が多く楽しみも少ない。理由はそれだけではないと思うが、自殺者が多い状況にあるので、競馬場の公園を花壇などにして、人の心が癒される空間にして開放してはどうか。

2006/6/30/フリーダイヤル

北山トンネルは、現場の地質の状態が当初想定した以上に悪いことが判明したため、その対策に要する工事費を増額することとしたものですが、結果として、二度にわたる大幅な増額に至ったことについて、深く反省をしています。

今後は、地質調査等を更に入念に行い、より慎重に対応していきます。

